

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	都市計画総務一般事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157101000-001			
		予算所管課	都市局都市整備室都市総務課					
		連絡先	(078)918-5037					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	都市計画費	自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 45 年度		
	目	都市計画総務費	根拠法令・要綱等	都市計画法 明石市都市計画審議会条例				
	事業	都市計画総務一般事務事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画				委託	○	指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 業務の一般管理業務を適正かつ効率的に執行するとともに職員の安全衛生を図る。
 適正な制限のもとに土地の合理的な利用を図り、市民の安全で快適な生活と機能的な都市活動を確保するとともに、市民に対し、都市計画に関する情報の提供を行う。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
支援システム使用回数	有効に活用されているかを図る指標として設定する。	令和2年度	件	5,000

事業内容

- ・局、室及び課の庶務事業
- ・地域地区等の都市計画決定
- ・都市計画審議会の開催
 - 平成30年度 2回
 - 令和元年度 3回(見込)
 - 令和2年度 4回(見込)
- ・都市計画支援システムによる情報提供
 - 平成30年度使用件数 5,312件
 - 令和元年度使用件数 5,000件(見込)
 - 令和2年度使用件数 5,000件(見込)

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	4,560	26,730	31,290	912	0	1,150	29,228	正規	3.40	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	9,543	23,220	32,763	1,689	0	1,115	29,959	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	8,882	23,220	32,102	1,672	0	1,110	29,320	任期付	1.00	合計	4.40

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	都市計画審議会等委員報酬	888		報酬	都市計画審議会等委員報酬	731
需用費	都市計画変更に伴う図面印刷ほか一般事務経費	2,060	需用費	都市計画変更に伴う図面印刷ほか一般事務経費	1,437		
委託料	都市計画支援システムデータメンテナンス等委託ほか	2,060	委託料	都市計画支援システム保守等業務委託ほか	3,000		
使用料及び賃借料	コピー使用料ほか	1,230	使用料及び賃借料	コピー使用料ほか	1,500		
負担金補助及び交付金	研修参加負担金ほか	1,664	負担金補助及び交付金	研修参加負担金ほか	1,664		
その他	指導謝礼、各種研修会等旅費、速記料ほか	1,641	その他	指導謝礼、各種研修会等旅費、速記料ほか	550		
合計(A)			9,543	合計(B)			8,882

予算増減(B)-(A)	-661	主な理由	水防倉庫の修繕が完了したことによる需用費の減
--------------------	------	-------------	------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	屋外広告物規制事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157101000-002			
		予算所管課	都市局都市整備室都市総務課					
		連絡先	(078)918-5037					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 5 年度		
	目	都市計画総務費	根拠法令・要綱等	屋外広告物法・明石市屋外広告物条例				
	事業	屋外広告物規制事務事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画				委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	屋外広告物及び屋外広告業の規制を行うことで、良好な景観を形成し、風致を維持するとともに、公衆に対する危害防止を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	屋外広告物許可申請	屋外広告物許可基準により設置された件数	令和2年度	件	550
屋外広告業の登録又は登録に代わる届出	屋外広告業として登録された件数又は県登録を受けている者により登録に代わる届出をされた件数	令和2年度	件	1(登録) 50(届出)	
事業内容	屋外広告物を表示しようとする者からの明石市屋外広告物条例に基づく許可申請について、高さ、面積等について審査し、同条例に定めた許可基準に適合している場合に許可を与える。 平成30年度 506件 令和元年度 550件(見込) 令和2年度 510件(見込)				
	兵庫県で屋外広告業の登録をしていない者で、市内で屋外広告業を営もうとする者からの明石市屋外広告物条例に基づく登録申請について、登録事項について審査し、登録証を与える。 平成30年度 0件 令和元年度 1件(見込) 令和2年度 1件(見込)				
	兵庫県で屋外広告業の登録をしている者で、市内で屋外広告業を営もうとする者からの、登録に代わる届出(特例届出)を受ける。 平成30年度 165件 令和元年度 80件(見込) 令和2年度 50件(見込)				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	1,471	14,040	15,511	0	0	6,089	9,422	正規	1.40	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	237	14,040	14,277	0	0	6,089	8,188	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	215	14,040	14,255	0	0	6,000	8,255	任期付	1.00	合計	2.40

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	48		旅費	近接地旅費	54
	需用費	屋外広告物関係図書購入費ほか一般事務経費	161		需用費	屋外広告物関係図書購入費ほか一般事務経費	161
	委託料	パソコン保守サービス料	17				
	使用料及び賃借料	パソコンリース料	11				
	合計(A)		237		合計(B)		215

予算増減(B)-(A)	-22	主な理由	パソコン保守サービス見直しによる委託料の減
--------------------	-----	-------------	-----------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	都市景観形成事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157101000-003			
		予算所管課	都市局都市整備室都市総務課					
		連絡先	(078)918-5037					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 4 年度		
	目	都市計画総務費	根拠法令・要綱等	明石市都市景観条例				
	事業	都市景観形成事務事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	都市景観形成基本計画		委託		指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 建物などのデザイン誘導及び啓発による市民の景観への意識醸成を図ることで、市民が誇りと愛着を持てる個性豊かで美しい都市景観の形成をめざす。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
大規模建築物等の届出	大規模建築物等に関する誘導基準により建築等された件数	令和2年度	件	20

事業内容

都市景観形成事業

- 都市景観形成重要建築物の指定及び助成 15物件を都市景観形成重要建築物に指定、改修に係る助成による当該建築物の保全（助成は年間3物件程度）
- 都市景観形成地区の指定 大久保駅南地区を都市景観形成地区に指定、良好な街並みの保全、育成
- 大規模建築物等の届出制度 高さが15mを超える建築物等に対する、誘導基準に沿った指導、助言
平成30年度・・・20件 令和元年度・・・20件（見込） 令和2年度・・・20件（見込）
平成24年度より、超大規模建築物などを対象とした都市景観アドバイスメETINGを実施
平成30年度・・・1回 令和元年度・・・2回（見込） 令和2年度・・・3件（見込）
- 啓発：都市景観に関する出前講座
平成30年度・・・8回 令和元年度・・・6回（見込） 令和2年度・・・6回（見込）

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	1,795	8,910	10,705	0	0	0	10,705	正規	1.10	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	5,677	8,910	14,587	0	0	0	14,587	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	873	8,910	9,783	0	0	0	9,783	任期付	0.00	合計	1.10

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	都市景観審議会委員報酬	356		報酬	都市景観審議会委員報酬	356
報償費	景観アドバイスメETING委員報償ほか	291	報償費	景観アドバイスメETING委員報償ほか	260		
旅費	近接地旅費	126	旅費	近接地旅費	135		
需用費	景観関係図書購入費ほか	23	需用費	景観関係図書購入費ほか	12		
負担金補助及び交付金	都市景観重要建築物の改修に係る助成ほか	4,881	負担金補助及び交付金	景観まちづくり研修出席負担金ほか	110		
合計(A)			5,677	合計(B)			873

予算増減(B)-(A)	-4,804	主な理由	都市景観重要建築物の改修に係る助成件数の減による負担金補助及び交付金の減
--------------------	--------	-------------	--------------------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	まちづくり推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157101000-004	
		予算所管課	都市局都市整備室都市総務課			
		連絡先	(078)918-5037			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	土木費	連絡先			
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 6 年度
	目	都市計画総務費	根拠法令・要綱等	都市計画法		
	事業	まちづくり推進事業				
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	都市計画マスタープラン		委託		指定管理	

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 地域主体による積極的なまちづくりを進められるようにする。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
地区計画数	地区計画を策定した地区数(累計)	令和2年度	地区	29
説明会・勉強会の開催数	都市計画などのまちづくりに関する説明会・勉強会の開催数	令和2年度	回	10

事業内容

①地区計画の推進
 地区計画は、地域主体のまちづくりにおける有効なツールである一方、建築の制限等、私権を制限する側面もあり、素案の策定には慎重かつ入念な合意形成が必要であるので、まちづくり組織に対し指導や助言、共同作業などの支援を行い、素案策定を後押しする。
 【地区計画策定数】平成30年度 26地区、令和元年度 27地区(見込)、令和2年度 29地区(見込)

②まちづくり活動助成
 ・アドバイザーの派遣
 地域にアドバイザーを派遣する。まちづくりの制度の研究や地区の合意形成に活用する。
 【派遣回数】平成30年度 7回、令和元年度 0回(見込)、令和2年度 10回(見込)

・活動費の助成
 地区の居住環境の保全や改善のために、まちづくりを調査、検討、または計画立案を行っている住民団体に対して活動費を助成する。
 【助成地区数】平成30年度 0地区、令和元年度 1地区(見込)、令和2年度 1地区(見込)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	769	7,290	8,059	0	0	0	8,059	正規	0.80	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	1,819	6,480	8,299	0	0	0	8,299	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	1,909	6,480	8,389	0	0	0	8,389	任期付	0.00	合計	0.80

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	まちづくりアドバイザー派遣に伴う謝礼	300		報償費	まちづくりアドバイザー派遣に伴う謝礼	300
旅費	近接地旅費ほか	149	旅費	近接地旅費ほか	209		
需用費	図書購入費ほか一般事務経費	200	需用費	図書購入費ほか一般事務経費	200		
負担金補助及び交付金	まちづくり活動助成金ほか	1,170	負担金補助及び交付金	まちづくり活動助成金ほか	1,200		
合計(A)			1,819	合計(B)			1,909

予算増減 (B)-(A)	90	主な理由	研修会場等の変更による旅費の増
-----------------	----	------	-----------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	都市計画方針策定事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157101000-005				
		予算所管課	都市局都市整備室都市総務課						
		連絡先	(078)918-5037						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	土木費	連絡先						
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 8 年度			
	目	都市計画総務費	根拠法令・要綱等	都市計画法					
	事業	都市計画方針策定事業							
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	都市計画マスタープラン			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 都市計画マスタープラン等に基づいて各種都市計画を決定することで、目指すべき都市構造を実現する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
都市計画決定	まちづくりを具体化する指標として設定する。	令和2年度	件	3

事業内容

①都市計画の決定
あるべき都市像を実現するために都市計画マスタープラン等に基づき、都市計画を決定する。
【計画決定件数】平成30年度 2件、令和元年度 2件（見込）、令和2年度 3件（見込）

②都市の動向調査
社会経済情勢の変化に対応するため都市の動向調査を実施する。
【調査項目】平成30年度 2項目、令和元年度 4項目（見込）、令和2年度 4項目（見込）

③都市計画制度の運用にかかる基本方針等を立案
区域区分や地域地区などの見直しに係る基本方針等を策定する。
【委託件数】平成30年度 0件、令和元年度 1件（見込）、令和2年度 1件（見込）

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	0	6,480	6,480	0	0	0	6,480	0.80	0.00	0.00
01当初予算	14,030	6,480	20,510	0	0	0	20,510	0.00	0.00	0.00
02当初予算	34,661	6,480	41,141	0	0	0	41,141	0.00	0.00	0.80

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	30		報酬	都市計画マスタープラン審議委員報酬	631
	委託料	都市計画変更等に係る検討及び資料作成業務委託ほか	14,000		旅費	近接地旅費	30
					需用費	都市計画地形図更新に伴う図面印刷	1,000
					委託料	都市計画マスタープラン及び地形図整備業務委託ほか	33,000
	合計(A)				14,030	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	20,631	主な理由	都市計画マスタープランの策定及び地形図整備業務委託による委託料の増
--------------------	--------	-------------	-----------------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	コミュニティ交通運行事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157101000-007		
		予算所管課	都市局都市整備室都市総務課				
		連絡先	(078)918-5035				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	土木費	連絡先				
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 16 年度	
	目	都市計画総務費	根拠法令・要綱等	道路運送法			
	事業	コミュニティ交通運行事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他
個別計画	総合交通計画		委託		指定管理		

事業の目的・目標

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
コミュニティバス(たこバス)を運行し、交通不便地域の縮減、移動制約者の移手段の確保等を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
コミュニティバス(たこバス)の利用者数	年間利用者数	令和2年度	万人/年	100
コミュニティバス(たこバス)の利用者数	全路線一日あたりの利用者数を算出 (利用者数) = (全路線の年間の利用者総数) / 365日	令和2年度	人/日	3000

事業内容

コミュニティバス(たこバス)の概要
交通不便地域の縮減や移動制約者の移手段の確保等を基本コンセプトとして、平成19年11月から路線拡大し運行している。マップの配布、エコファミリー制度、各種キャンペーンやイベントの実施など利用促進を行う一方で、路線改廃スキームに基づき利用の少ないルートの見直しや、利用者の利便性向上を図っている。また、令和元年度からは、高齢者優待制度の拡大で運賃が無料となっている。平成25年度以降、目標利用者100万人/年を達成した後も利用者は、堅調に増加している中、令和元年度からは、高齢者優待制度の拡大の影響もあり、利用者は大幅に増加し、過去最高の約130万人/年を見込んでいる。

運行時間 : 概ね7時～21時
便数 : 概ね1時間に1便
運賃 : 大人100円・小人50円
運行事業者: 4事業者、15ルート
神姫バス ①西明石北 ②西明石南 ⑤谷八木 ⑥江井ヶ島
明正キャブ ③松陰 ④大久保南⑦西江井ヶ島 ⑩青葉台 ⑪清水 ⑫西岡東
明石タクシー ⑧金ヶ崎 ⑨錦が丘
ルミナスタクシー ⑬西岡西 ⑭清水西 ⑮二見

【年間利用者数】
H30年度 1,117,200人/年、R元年度 1,298,000人/年(見込)、R2年度 1,324,000人/年(見込)

【年度別1日当りの平均利用者数】
H30年度 3,061人/日、R元年度 3,546人/日(見込)、R2年度 3,730人/日(見込)

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	155,900	13,500	169,400	0	0	0	169,400	正規	1.50	ｱﾊﾞｲﾄ	0.50
01当初予算	170,860	13,500	184,360	0	0	0	184,360	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	217,860	13,500	231,360	0	0	0	231,360	任期付	0.00	合計	2.00

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	近接地旅費等	50	旅費	近接地旅費等	50
需用費	事務用品等	635	需用費	事務用品等	635
使用料及び賃借料	会議室使用料ほか	150	使用料及び賃借料	会議室使用料ほか	150
負担金補助及び交付金	コミュニティバス(たこバス)運行補助金等	170,025	負担金補助及び交付金	コミュニティバス(たこバス)運行補助金等	217,025
合計(A)		170,860	合計(B)		217,860

予算増減(B)-(A)	47,000	主な理由	コミュニティバス運行補助金の増による負担金及び交付金の増
--------------------	--------	-------------	------------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	交通政策事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157101000-008				
		予算所管課	都市局都市整備室都市総務課						
		連絡先	(078)918-5035						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	土木費	連絡先						
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 17 年度			
	目	都市計画総務費	根拠法令・要綱等						
	事業	交通政策事業							
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	総合交通計画			委託	○	指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 平成24年度に見直した総合交通計画に基づき、公共交通の利用促進を基本とし、時代の変化に対応した誰もが安全で円滑に移動できる交通体系を確立する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
公共交通利用者数	年間利用者数	令和4年度	千人/年	100000

事業内容
 公共交通の利用促進を基本とし、誰もが安全で円滑に移動できる交通体系の確立に向け、必要な取り組みを展開していく。
 【公共交通利用者数(千人/年)】 H24:95,157、H30:102,059、R1:102,500(見込み)、R2:103,000(見込み)
 ①総合交通計画の見直し
 ・持続可能なきめ細やかな路線網の構築に向けた交通ネットワークの考え方を検討し、路線バスやたこバスをはじめ、公共交通のあり方について検討し、社会や市民のニーズに合った利用しやすい交通環境をめざした計画を策定する。
 ②公共交通の利用促進
 ・公共交通の利用促進を図るため、学校等で出前講座の実施し、マイカーからの転換を促す。(明石商業高校ほか)
 ・明石地区バス事業者協会とともに設置している「あかしバスに乗りようプロジェクト！」を通じて、本市転入者、免許返納者、4ヶ月健診受診者に対し、明石市内無料乗車券やバスマップを提供し、積極的に公共交通利用者に転換させ、利用者増に向けた活動を行う。
 ③グリーンスローモビリティの社会実験の実施
 ・きめ細やかな交通ネットワークの構築を目指し、既存の公共交通では移動が困難な地域を選定し、社会実験を行う。
 ④鉄道駅舎等のバリアフリー化事業等(補助事業)
 ・障害者や高齢者をはじめ、誰もが安全で快適に公共交通を利用できるよう、国、県と連携して市内鉄道駅へのホームドアの設置および駅舎のバリアフリー化、ノンステップバスの導入などを促進する。
 【ホームドア設置】
 明石駅3・4番線 :H29詳細設計、H30・R1工事、R1年度供用開始予定
 西明石駅5・6番線:H30詳細設計、R1～R3工事、R3年度供用開始予定
 西明石駅3・4番線:R2 詳細設計、R3～R5工事、R5年度供用開始予定
 【駅舎バリアフリー化】
 林崎松江海岸駅:R1詳細設計、R2工事、R2年度供用開始予定
 中八木駅 :R2詳細設計、R3工事、R3年度供用開始予定
 【ノンステップバス】 H30:6両、R1:9両(見込み)、R2:9両(見込み)
 【ユニバーサルデザインタクシー】 R1:7両(見込み)、R2:10両(見込み)

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
						○				○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	67,674	7,830	75,504	0	56,800	0	18,704	正規	1.50	ｱﾊﾞｲﾄ	0.50
01当初予算	243,671	13,500	257,171	3,000	215,300	0	38,871	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	211,493	13,500	224,993	0	190,200	0	34,793	任期付	0.00	合計	2.00

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	地域公共交通会議報償費等	565		報償費	地域公共交通会議報償費等	565
	旅費	近接旅費等	391		旅費	近接旅費等	691
	需用費	事務用品等	150		需用費	事務用品等	150
	委託料	都市情報提供システム保守管理業務委託ほか	17,600		委託料	都市情報提供システム保守管理業務委託ほか	11,806
	使用料及び賃借料	地域公共交通会議会議室使用料	30		負担金補助及び交付金	ホームドア設置の促進事業補助金等	198,051
	負担金補助及び交付金	ホームドア設置の促進事業補助金等	224,935		その他	グリーンスローモビリティ電源設置工事費等ほか	230
合計(A)			243,671	合計(B)			211,493

予算増減(B)-(A)	-32,178	主な理由	明石駅ホームドア設置完了による負担金補助及び交付金の減
--------------------	---------	-------------	-----------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	海岸管理一般事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157102000-001			
		予算所管課	都市局都市整備室海岸課					
		連絡先	(078)918-5042					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	土木管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	海岸海域整備事業対策費	根拠法令・要綱等	明石市事務分掌規則				
	事業	海岸管理一般事務事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-3 海辺の利活用の推進		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画				委託		指定管理		

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 海岸整備事業の推進及び利用改善の要望を関係機関に行う。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

1 海岸管理にかかる一般事務
 2 各協会総会等への出席
 加盟する各協会の総会等に出席
 全国の海岸行政の動向の情報収集

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	その他
30決算	415	2,635	3,050	0	0	0	3,050	0.20	0.10	0.00
01当初予算	615	2,645	3,260	0	0	0	3,260	0.10	0.10	0.00
02当初予算	573	2,645	3,218	0	0	0	3,218	0.25	0.25	0.55

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	各加盟協会総会等旅費	182		136	旅費	各加盟協会総会等旅費
需用費	事務用品	283	287	需用費	事務用品	287	
負担金補助及び交付金	各加盟総会等参加負担金、年会費	150	150	負担金補助及び交付金	各加盟総会等参加負担金、年会費	150	
合計(A)			615	合計(B)			573

予算増減 (B)-(A)	-42	主な理由	総会開催地変更に伴う旅費の減額によるもの。
-----------------	-----	------	-----------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	海岸施設維持管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157102000-002			
		予算所管課	都市局都市整備室海岸課					
		連絡先	(078)918-5042					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	土木管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	海岸海域整備事業対策費	根拠法令・要綱等	明石市事務分掌規則、明石市都市公園条例、明石市海浜の利用並びに海浜利便施設の設置及び管理に関する条例、明石市立大蔵海岸多目的広場条例、明石市港湾施設条例 他				
	事業	海岸施設維持管理事業		実施方法	直営	○	補助・助成	○
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-3 海辺の利活用の推進		委託	○	指定管理	○		
個別計画								

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 大蔵海岸及び各海岸休憩施設を市民が快適に利用できるように維持管理を行うとともに海浜利用者の安全を確保する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
海岸施設維持補修件数	パトロール等で発見した補修必要箇所の対応件数（維持管理事業修繕料執行件数）	令和2年度	件	25

- 事業内容**
- 海岸施設等管理業務
 - 海岸施設維持管理業務委託
 - 施設等清掃業務委託 海岸及び海浜利便施設を快適に利用いただけるよう清掃業務を委託する。
 - 海浜利便施設駐車場一括管理業務委託 各海岸休憩施設駐車場機器の管理及び集金業務を委託する。
 - 大蔵海岸施設指定管理業務及び大蔵海岸海水浴場開設・運営業務委託
 - 大蔵海岸の管理運営について、指定管理者制度を導入し、公園・海峡広場・駐車場・多目的広場の一体管理を行うとともに、大蔵海岸海水浴場の開設・運営業務を指定管理者に業務委託する。
 - 安全対策工事等
 - 各施設及び海水浴場を安全かつ快適に利用していただけるよう、安全対策工事等を行う。
 - 海浜利便施設等パトロール及び補修業務
 - 海浜利便施設のパトロールを毎週実施し、施設に破損等があれば迅速に補修を行い、利用者の安全を確保する。
 - 海岸利用の活性化
 - 大蔵海岸施設指定管理者の自主事業をはじめ、様々なイベントを実施することにより、大蔵海岸の利用の活性化を図る。
 - 海水浴場開設補助金交付 海水浴場開設に係る支援を実施する。
 - 【林崎海水浴場客数】 平成29年度 約24,000人 平成30年度 約22,000人 令和元年度 約23,000人
 - 【大蔵海岸海水浴場客数】 平成29年度 約205,000人 平成30年度 約157,000人 令和元年度 約186,000人
 - 大蔵海岸多目的広場の利用者数
 - 平成29年度 55,414人 平成30年度 61,902人 令和元年度 44,629人（12月末時点）
 - 海岸施設維持補修件数
 - パトロール等で発見した補修必要箇所の対応件数（維持管理事業修繕料執行件数）
 - 平成29年度 32件、平成30年度 31件、令和元年度 10件（12月末時点）

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	その他	
30決算	245,584	19,215	264,799	13,061	23,100	78,300	150,338	正規	2.05	非常勤	0.00
01当初予算	247,301	18,855	266,156	3,060	37,000	75,322	150,774	再任用	0.45	その他	0.00
02当初予算	243,716	18,855	262,571	11,210	24,100	75,722	151,539	任期付	0.25	合計	2.75

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	修繕料、光熱水費等	6,630		需用費	修繕料、光熱水費等	6,130
	委託料	指定管理料、施設清掃業務等	194,476		委託料	指定管理料、施設清掃業務等	201,131
	使用料及び賃借料	中崎展望広場駐車場占用料	4,355		使用料及び賃借料	中崎展望広場駐車場占用料	4,355
	工事請負費	施設安全対策等改修工事、補修工事等	25,800		工事請負費	施設安全対策等改修工事、補修工事等	27,100
	原材料費	大蔵海岸白砂・海砂原材料費	15,000		原材料費	大蔵海岸海砂原材料費	4,000
	その他	海水浴場開設事業補助金等	1,040		その他	海水浴場開設事業補助金	1,000
	合計(A)				247,301	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	-3,585	主な理由	施設維持管理に要する委託料の増額及び大蔵海岸白砂原材料費の減額によるもの。
-----------------	--------	------	---------------------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	明石港再整備事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157102000-003			
		予算所管課	都市局都市整備室海岸課					
		連絡先	(078)918-5042					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	土木管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	海岸海域整備事業対策費	根拠法令・要綱等	明石市事務分掌規則				
	事業	明石港再整備事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
	5-3 海辺の利活用の推進		委託	○	指定管理			
個別計画								

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）							
	海上交通や荷揚げ場、漁業基地など多様な役割を担っている明石港を中心市街地活性化の核のひとつとなる場所と位置づけ、誰もが楽しめる魅力ある空間として再生を図る。							
	成果指標							
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値			

事業内容	1 明石港再整備事業にかかる一般事務経費 2 明石港西外港地区の防潮堤整備に係る関係機関との調整を行う。 3 整備工事等 【明石港西外港地区】国が実施する防潮堤整備事業とあわせ、防潮堤背後地の東西道路について、明石市が周辺整備を実施する。 ・平成29年度 道路の詳細設計を実施。 ・平成30年度～令和元年度 道路等の境界確認にかかる測量業務を実施。 ・令和2年度 防潮堤周辺の道路整備工事を実施予定。 【明石港旧灯台修復工事】 ・灯籠部の復元 ・案内板の設置など							
	SDGs(17の目標)							

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	5,818	9,855	15,673	0	5,700	0	9,973	正規	1.15	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	20,110	9,450	29,560	0	20,000	0	9,560	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	117,110	9,450	126,560	0	117,000	0	9,560	任期付	0.05	合計	1.20

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	70		旅費	近接地旅費	70
	需用費	事務用品等	30		需用費	事務用品等	30
	委託料	明石港西外港地区 防潮堤周辺整備用地 境界確認業務	5,000		使用料及び賃借料	会議室使用料	10
	使用料及び賃借料	会議室使用料	10		工事請負費	明石港西外港防潮堤周辺整備工事、明石港旧灯台修復工事	117,000
	工事請負費	明石港西外港地区 防潮堤周辺整備工事	15,000				
	合計(A)				20,110	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	97,000	主な理由	明石港西外港防潮堤周辺整備工事及び明石港旧灯台修復工事にかかる工事請負費の増額によるもの。
-------------	--------	------	---

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	安全・安心な海岸づくり事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157102000-004			
		予算所管課	都市局都市整備室海岸課					
		連絡先	(078)918-5042					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	土木管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 29 年度		
	目	海岸海域整備事業対策費	根拠法令・要綱等	明石市海浜の利用並びに海浜利便施設の設置及び管理に関する条例(以下、海浜利用条例。)及び同施行規則、明石市の環境の保全及び創造に関する基本条例(以下、環境基本条例。)				
	事業	安全・安心な海岸づくり事業		実施方法	直営	○	補助・助成	
施策分野	5 都市基盤整備分野		委託	○	指定管理			
個別計画	5-3 海辺の利活用の推進							

事業の目的
目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)
 海岸利用者のマナー向上を推進する取り組みを中心に、地域や海岸モニターからの情報も活用し、安全に安心して、多くの利用者が親しめる海岸づくりを進めていくとともに、海岸利用に関する啓発活動も実施する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
海岸利用啓発業務(夜間)における指導件数	夜10時以降の花火件数	令和3年度	件	0
海岸モニターからの報告件数	国、県、市の各管理施設に関する情報の件数	令和2年度	件	20

事業内容

- 海岸利用啓発業務
 - 【昼間】海浜利用条例により重点管理区域及びバーベキュー等禁止区域を指定した林崎海岸及び松江海岸の一部に啓発誘導員を配置し、海岸利用者に対して、バーベキュー可能エリアへの誘導、ごみの持ち帰りなどマナーアップの啓発等を実施する。
 - 【夜間】林崎海岸から西岡海岸までの海岸部において、啓発誘導員を配置し、近隣住民への騒音等迷惑防止の啓発、夜間花火禁止(午後10時から日の出まで)の啓発、指導、バーベキュー可能エリアへの誘導、ごみの持ち帰りなどマナーアップの啓発等を実施する。
 <<海岸利用啓発業務における啓発件数>>
 【昼間】林崎海岸、松江海岸におけるバーベキュー等利用件数
 平成29年度1,486件(4/29~10/15)、平成30年度1,139件(4/28~9/9)、令和元年度1,265件(4/27~9/8)
 【夜間】夜間花火を禁止している時間帯(夜10時以降)における花火件数
 平成29年度201件、平成30年度201件、令和元年度153件
- 海岸モニター制度
 海岸モニターに委嘱された者から、海岸の危険箇所その他の変状に関する情報を募り、その情報をもとに管理体制の充実強化を図り、より安全で快適な海岸づくりを進める。
 【報告件数:平成28年度14件、平成29年度21件、平成30年度19件、令和元年度13件(12月末時点)】
- 海浜利便施設等修繕
 施設の一斉点検で発見した損壊等の修繕を実施する。
- 夏期海岸利用安全対策
 遊泳者と水上バイクの混在による事故を防止するため、遊泳者・水上バイク利用者への啓発看板を設置する。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト(単位:千円)	事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和元年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/8/10	0.00	
30決算	12,226	10,470	22,696	0	0	0	22,696	正規	0.70	7/8/10	0.00
01当初予算	14,250	7,260	21,510	0	0	0	21,510	再任用	0.30	その他	0.00
02当初予算	14,750	7,260	22,010	0	0	0	22,010	任期付	0.20	合計	1.20

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	修繕料等	750		需用費	修繕料等	750
	委託料	海岸利用啓発業務(昼間及び夜間)	12,000		委託料	海岸利用啓発業務(昼間及び夜間)	12,000
	工事請負費	夏期海岸利用安全対策工事	1,500		工事請負費	夏期海岸利用安全対策工事	2,000
	合計(A)				14,250	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	500	主な理由	海岸利用安全対策工事費の増額によるもの。
-------------	-----	------	----------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	河川環境管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157102000-005		
		予算所管課	都市局都市整備室海岸課				
		連絡先	(078)918-5042				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	土木費	連絡先				
	項	河川費	自治/法定	自治+法定	開始年度	不明	
	目	河川費	根拠法令・要綱等	地方自治法、明石市の環境の保全及び創造に関する基本条例、美化事業委託契約(相手方:兵庫県)			
	事業	河川環境管理事業					
施策分野	4 生活・環境分野 4-1 防災・生活安全対策の推進		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託	○	指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市内の二級河川(7河川)について、兵庫県からの委託を受け、河川区域の塵芥・雑草等を除去することにより、環境美化と周辺の生活環境の保全を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	環境美化と生活環境の保全	二級河川(7河川)の河川区域の塵芥・雑草等を除去する。	令和2年度	m ²	164,600
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・明石市内の二級河川(朝霧川・伊川・明石川・谷八木川・赤根川・瀬戸川・清水川)における河川敷きの草刈、塵芥処分を概ね年2回程度実施する予定。 ・平成28年度、29年度、平成30年度は155,000m²、令和元年度は164,600m²草刈りを実施。令和2年度は164,600m²の草刈りを予定。 ・播磨高潮対策事業促進期成同盟年会費 ・兵庫県治水・防災協会年会費 				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
										○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	その他
30決算	10,886	3,809	14,695	7,200	0	0	7,495	2.00	0.00	0.00
01当初予算	14,631	16,200	30,831	7,200	0	0	23,631	0.00	0.00	0.00
02当初予算	16,374	16,200	32,574	8,000	0	0	24,574	0.00	0.00	2.00

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	出張旅費	79		旅費	出張旅費	79
	需用費	事務用品等	386		需用費	事務用品等	180
	委託料	県管理河川環境整備委託	13,992		委託料	県管理河川環境整備委託	15,900
	負担金補助及び交付金	負担金等	174		負担金補助及び交付金	負担金等	215
	合計(A)		14,631		合計(B)		16,374

予算増減(B)-(A)	1,743	主な理由	県管理河川環境整備委託実施にかかる委託料の増額によるもの。
--------------------	-------	-------------	-------------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	港湾管理一般事務事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157102000-006			
		予算所管課	都市局都市整備室海岸課					
		連絡先	(078)918-5042					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	港湾費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	港湾管理費	根拠法令・要綱等	明石市事務分掌規則				
	事業	港湾管理一般事務事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-3 海辺の利活用の推進	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画		委託		指定管理				

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 港湾所在地自治体として、港湾施設の整備促進及び利用改善の要望を関係機関に行うとともに、指定港湾統計調査の受託事務を行う。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

- 1 各協会総会等への出席
 加盟する各協会の総会等へ出席
 全国の港湾行政の動向の情報収集
- 2 港湾防潮ゲートの点検等
 出水期前に防潮ゲートの点検、簡易補修を実施する。
- 3 港湾統計調査の受託事務を行う
- 4 運営補助
 みなと記念ホール運営補助金交付

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	1,323	7,360	8,683	185	0	0	8,498	0.65	0.10	0.00
01当初予算	1,564	6,155	7,719	185	0	0	7,534	0.10	0.20	0.00
02当初予算	1,354	6,155	7,509	185	0	0	7,324	0.20	0.95	0.00

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	各加盟協会総会等旅費	200		旅費	各加盟協会総会等旅費	200
	需用費	事務用品、防潮ゲート点検修繕料等	340		需用費	事務用品、防潮ゲート点検修繕料等	330
	使用料及び賃借料	会議室使用料	15		使用料及び賃借料	会議室使用料	15
	負担金補助及び交付金	各加盟協会年会費等、みなと記念ホール運営補助金	1,009		負担金補助及び交付金	各加盟協会年会費等、みなと記念ホール運営補助金	809
	合計(A)				1,564	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-210	主な理由	みなと記念ホール運営補助金の減額によるもの。
-------------	------	------	------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	港湾環境美化事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157102000-007	
		予算所管課	都市局都市整備室海岸課			
		連絡先	(078)918-5042			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	土木費	連絡先			
	項	港湾費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	港湾管理費	根拠法令・要綱等	地方自治法		
	事業	港湾環境美化事業				
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-3 海辺の利活用の推進	実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画			委託	○	指定管理	

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 東播磨港港湾区域内の清掃等を実施することにより、海岸環境の美化、周辺地域の生活環境の保全を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容
 港湾管理者である兵庫県との業務委託契約により、各施設の清掃等を実施する。
 1 東播磨港海岸清掃業務
 東播磨港海岸に漂着した海草や、ごみ等の収集運搬業務を委託
 2 南二見防潮堤等集積ごみ収集運搬業務
 南二見防潮堤管理用通路に設置しているごみカゴに集積されたごみの収集運搬業務を委託
 3 海岸施設樹木等維持管理業務
 東播磨港海岸施設の樹木剪定等の業務を委託
 4 東播磨港港湾区域内緑地等清掃業務
 東播磨港港湾区域内の緑地等の清掃業務を委託

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	10,326	5,165	15,491	5,168	0	0	10,323	正規	0.75	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	10,419	6,385	16,804	5,209	0	0	11,595	再任用	0.05	その他	0.00
02当初予算	10,336	6,385	16,721	5,168	0	0	11,553	任期付	0.05	合計	0.85

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	港湾環境美化事業(清掃業務、樹木等維持管理業務)	10,419		委託料	港湾環境美化事業(清掃業務、樹木等維持管理業務)	10,336
	合計(A)		10,419	合計(B)	10,336		

予算増減(B)-(A)	-83	主な理由	委託料の減額によるもの。
-------------	-----	------	--------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	公園維持管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157103000-001			
		予算所管課	都市局都市整備室緑化公園課					
		連絡先	(078)918-5039					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 45 年度		
	目	公園費	根拠法令・要綱等	都市公園法				
	事業	公園維持管理事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
	5-4 公園の整備・緑化の推進		委託	○	指定管理			
個別計画	緑の基本計画							

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市内の公園等を利用する不特定多数の市民に対し、公園等を公の施設として供するため適切に保全し、公園利用者が安全で安心して公園施設等を利用できるようにする。また、地域のニーズに適合した管理に努め、地域の方々がより一層公園を使用したいと思える魅力ある公園にする。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
施設の不具合による事故件数	適切な日常管理と安全点検により、事故を未然に防止し、安全管理の指標とする。	令和2年度	件	0

事業内容

①市内約470箇所の公園や緑地に存する植栽を含む公園施設を保全するため、直営および業者により、公園施設の修繕業務や剪定・除草業務等を行う。
 ②公園等の清掃や除草、灌水作業等の日常管理は、地域住民で構成された「公園愛護会（約280団体）」による活動やシルバー人材センターへの業務委託で実施し、公園等の健全な状態を保持する。

【平成30年度主な委託・工事等】
 ①門池公園フェンス改修工事
 ②金ヶ崎公園法面復旧工事
 ③公園樹木等維持管理業務委託
 ④公園施設等の修繕

【令和元年度主な委託・工事等】
 ①明石中央体育会館屋上防水改修工事
 ②山手台3号公園ほか公園灯更新工事
 ③公園樹木等維持管理業務委託
 ④公園施設等の修繕

【令和2年度主な委託・工事等】
 ①公園灯LED更新工事
 ②東野町公園ほか藤棚設置工事
 ③公園樹木等維持管理業務委託
 ④公園施設等の修繕

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○				○				○	○					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	231,864	167,280	399,144	1,381	34,200	967	362,596	17.00		0.00
01当初予算	298,846	161,480	460,326	0	83,000	5,149	372,177	6.00		0.80
02当初予算	368,852	161,480	530,332	0	150,000	8,198	372,134	0.20		24.00

区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額	
							令和元年度当初予算事業費明細
報償費	公園愛護会に対する報償金等	10,213		報償費	公園愛護会に対する報償金等	11,474	
需用費	消耗品・印刷製本・修繕・燃料・食糧・光熱水費	61,068		需用費	消耗品・印刷製本・修繕・燃料・食糧・光熱水費	60,354	
委託料	公園樹木等維持管理業務委託ほか	128,900		委託料	公園樹木等維持管理業務委託ほか	131,158	
使用料及び賃借料	コピー使用料ほか	986		使用料及び賃借料	コピー使用料ほか	977	
工事請負費	明石中央体育会館屋上防水改修工事ほか	93,000		工事請負費	公園灯LED更新工事ほか	160,000	
その他	旅費・役務費・備品購入費・負担金補助及び交付金・公課費	4,679		その他	旅費・役務費・備品購入費・負担金補助及び交付金・公課費	4,889	
合計(A)			298,846	合計(B)			368,852

予算増減(B)-(A)	70,006	主な理由	公園灯LED更新工事の増
-------------	--------	------	--------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	指定管理者維持管理委託事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157103000-002	
		予算所管課	都市局都市整備室緑化公園課			
		連絡先	(078)918-5039			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	土木費	連絡先			
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度
	目	公園費	根拠法令・要綱等	地方自治法、都市公園法、明石市都市公園条例、明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例		
	事業	公園維持管理事業				
施策分野	5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	補助・助成	その他	
	5-4 公園の整備・緑化の推進		委託	指定管理	○	
個別計画	緑の基本計画					

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 石ヶ谷公園、明石海浜公園、魚住北公園のスポーツ施設利用者及び来園者をはじめ、市民のやすらぎと健康の増進を図り、市民の誰もが身近にスポーツに親しみ、楽しむことができるスポーツ活動の拠点として、並びに市民の憩いの場として、多くの市民に総合公園等を利用していただくため、適正な維持管理を行い快適な公園施設として運営する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
有料公園施設の利用人数	市民のスポーツ・文化の拠点施設の一つである石ヶ谷公園・海浜公園（プール含む）・魚住北公園の有料公園施設を利用した人数を成果指標とする。	令和2年度	人	280,000
スポーツ施設の利用率	市民のスポーツの拠点施設の一つである石ヶ谷公園・海浜公園（プール除く）・魚住北公園の貸館施設の利用率を成果指標とする。	令和2年度	%	50

事業内容

- ・管理運営業務
- ①維持管理業務【対象施設[石ヶ谷公園(13.9ha)、明石海浜公園(19.9ha)、魚住北公園(1.3ha)内の建物、施設、設備及び植樹等の公園部分]の維持管理】
- ②貸館業務等【対象施設[中央体育会館(第1競技場・第2競技場・会議室3室)、明石海浜公園(テニスコート8面、運動場、臨時球技場、屋内競技場、会議室2室、プール、駐車場)、魚住北公園(テニスコート3面、多目的広場)]の貸館等】
- ③自主事業【バレー、卓球、バドミントンなどのスポーツ種目の他、わんぱくキッズスポーツ教室など、幼児から高齢者までを対象とした多彩な教室等】

【平成30年度】

- ・中央体育会館のリニューアルしたトレーニングルームについて、月会員、デイ会員制度を設けるなど利用を促進した。
- ・市内に居住又は通学する小学生の明石海浜プールの入場料無料化及びバーベキュー許可エリアの運営を実施した。

【令和元年度】

- ・中央体育会館のトレーニングルームについて一層の利用促進を図った。また、海浜公園の芝生エリアでグラウンドゴルフ開放を実施した。
- ・市内に居住又は通学する小学生の明石海浜プールの入場料無料化及びバーベキュー許可エリアの運営を実施した。
- ・明石市制施行100周年記念事業として「明石中央体育会館スポーツカーニバルin石ヶ谷公園」などの自主事業を実施した。

【令和2年度】

- ・中央体育会館のトレーニングルームについて一層の利用促進を図る。また、海浜公園の芝生エリアでグラウンドゴルフ開放を実施する。
- ・市内に居住又は通学する小学生の明石海浜プールの入場料無料化及びバーベキュー許可エリアの運営を実施する。
- ・各種スポーツ大会やイベント開催時に、飲食ブースの出店などにより賑わいづくりを進めることで来場者を増やし、施設利用者の増加につなげる。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○							○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 外	0.00	
30決算	224,124	30,780	254,904	0	0	69,853	185,051	正規	3.60	7/11 外	0.00
01当初予算	223,648	30,800	254,448	0	0	72,527	181,921	再任用	0.00	その他	0.20
02当初予算	221,327	30,800	252,127	0	0	71,942	180,185	任期付	0.40	合計	4.20

区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
合計(A)		223,648		合計(B)		221,327

予算増減 (B)-(A)	-2,321	主な理由	電力一括調達による電気料金の減
-----------------	--------	------	-----------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	(仮称)17号池公園整備事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157103000-003		
		予算所管課	都市局都市整備室緑化公園課				
		連絡先	(078)918-5039				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	土木費	連絡先				
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 30 年度	
	目	公園費	根拠法令・要綱等	都市公園法			
	事業	(仮称)17号池公園整備事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-4 公園の整備・緑化の推進	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	緑の基本計画		委託		指定管理		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 ため池再整備により生み出される、約5.4haのため池跡地に、本格的な野球場として利用可能な「緑のグラウンド」や各種スポーツや地域のイベントなどにも活用できる「多目的グラウンド」、全面を芝生で敷き詰めた「みんな広場」などを備えた運動公園を整備し、市民がスポーツに親しむとともに、こどもから高齢者までが憩える空間整備を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
明石市民一人あたりの都市公園面積	都市公園面積を人口で除したもの	令和2年度	m ²	7.5

事業内容

整備内容: 野球場としても利用できる「緑のグラウンド」
 各種スポーツのできる「多目的グラウンド」
 植栽、遊具、管理施設ほか

整備予定:
 平成30年度 基本設計・実施設計委託
 令和元年度 敷地造成・地下埋設物布設ほか
 令和2年度 園路広場・管理施設整備ほか
 令和3年度 管理棟築造・植栽ほか
 令和4年度 供用開始予定

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○								○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	46,080	8,910	54,990	15,000	28,600	0	11,390	正規	1.40	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	305,500	11,340	316,840	150,000	150,300	0	16,540	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	335,689	11,340	347,029	150,000	180,400	0	16,629	任期付	0.00	合計	1.40

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	公園用地維持管理委託	5,200		委託料	現場技術業務委託ほか	14,200
工事請負費	基盤整備工事	300,000	工事請負費	園路広場、管理施設整備工事	320,000		
補償補填及び賠償金	支障物件移転補償料	300	負担金補助及び交付金	水道施設分担金	1,485		
			役務費	給水装置工事手数料	4		
合計(A)			305,500	合計(B)			335,689

予算増減(B)-(A)	30,189	主な理由	工事請負費の増
--------------------	--------	-------------	---------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	都市公園整備事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157103000-004			
		予算所管課	都市局都市整備室緑化公園課					
		連絡先	(078)918-5039					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	公園費	根拠法令・要綱等	土地区画整合法第4条第1項				
	事業	都市公園整備事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
	5-4 公園の整備・緑化の推進		委託	○	指定管理			
個別計画	緑の基本計画							

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 都市環境の改善や防災、良好な景観の形成に寄与するとともに、多様なレクリエーション活動の場、コミュニティ活動の場となるよう、土地区画整理事業で確保した用地に都市公園を整備する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
明石市民一人あたりの都市公園面積	都市公園面積を人口で除したもの	令和2年度	m ²	7.5

事業内容

街区公園を整備する。
 整備内容: 多目的広場、植栽、遊戯施設ほか
 整備実績と予定
 平成27年度 大久保駅東公園(26年度から繰越)
 平成28年度 松陰山手公園、鳥羽新田2号公園
 平成29年度 大久保町三軒茶屋公園(30年度へ繰越)、山陽電鉄高架下まちかど広場、住吉3丁目西公園(30年度へ繰越)
 平成30年度 大久保町三軒茶屋公園(29年度から繰越)、住吉3丁目西公園(29年度から繰越)
 令和元年度 (仮称)西脇宮の前公園(設計委託)
 令和2年度 (仮称)西脇宮の前公園(整備工事)

公園施設長寿命化計画により、コンクリート遊具及びスプリング遊具の補修・更新工事を行う。
 平成27年度 コンクリート遊具7公園、スプリング遊具5公園13基
 平成28年度 スプリング遊具8公園12基
 平成29年度 -
 平成30年度 スプリング遊具6公園10基
 令和元年度 スプリング遊具6公園9基
 令和2年度 スプリング遊具7公園14基

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○								○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
30決算	24,201	7,695	31,896	9,988	14,100	113	7,695	正規	1.05	アルバイト	0.00
01当初予算	5,500	8,505	14,005	0	1,500	0	12,505	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	14,167	8,505	22,672	0	10,100	0	12,572	任期付	0.00	合計	1.05

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	(仮称)西脇宮の前公園実施設計業務委託	1,500		工事請負費	(仮称)西脇宮の前公園整備工事、遊具等補修工事	14,000
	工事請負費	遊具等補修工事	4,000		負担金補助及び交付金	水道施設分担金	165
					役務費	給水装置工事手数料	2
		合計(A)			5,500		合計(B)

予算増減(B)-(A)	8,667	主な理由	(仮称)西脇宮の前公園整備工事の増
-------------	-------	------	-------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	都市公園安全・安心対策事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157103000-005		
		予算所管課	都市局都市整備室緑化公園課				
		連絡先	(078)918-5039				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	土木費	連絡先				
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 21 年度	
	目	公園費	根拠法令・要綱等	都市公園法			
	事業	都市公園安全・安心対策事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-4 公園の整備・緑化の推進	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他
個別計画	緑の基本計画		委託		指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 公園を利用する市民に対し、都市公園において公園施設の安全性の向上を図るため、処分制限期間を超え、危険度判定調査等で改善が必要と判断された公園施設の改築・更新を行う。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
健全な遊具等の率	健全な遊具数を全体の遊具数で除したもの	令和5年度	%	100

事業内容

平成27年度 7公園 遊具11基、バックネット2基、四阿2基
 平成28年度 1公園 公園灯17基
 平成29年度 明石中央体育会館の耐震工事により交付金不足のため休止
 平成30年度 明石中央体育会館電気機械設備更新、明石中央体育会館エントランス舗装更新、明石海浜公園 公園灯6基
 令和元年度 明石中央体育会館エントランス舗装更新 ほか
 令和2年度 明石中央体育会館便所ほか改修工事実施設計業務委託、明石海浜公園 公園灯6基

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○								○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲ	その他
30決算	45,992	9,315	55,307	22,662	22,600	0	10,045	1.15	1.15	0.00
01当初予算	64,280	9,315	73,595	20,000	24,000	0	29,595	0.00	0.00	0.00
02当初予算	11,180	9,315	20,495	5,450	5,400	0	9,645	0.00	0.00	1.15

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	40		旅費	近接地旅費	40
	需用費	消耗品・印刷製本費	160		需用費	消耗品・印刷製本費	160
	委託料	公園施設長寿命化更新計画策定業務委託	20,000		委託料	明石中央体育会館便所ほか改修工事実施設計業務委託	5,900
	使用料及び賃借料	コピー使用料	80		使用料及び賃借料	コピー使用料	80
	工事請負費	明石中央体育会館エントランス舗装更新工事ほか	44,000		工事請負費	明石海浜公園公園灯更新工事	5,000
	合計(A)				64,280	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-53,100	主な理由	明石中央体育会館エントランス舗装更新工事の減
--------------------	---------	-------------	------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	緑化推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157103000-006		
		予算所管課	都市局都市整備室緑化公園課				
		連絡先	(078)918-5039				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	土木費	連絡先				
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度	
	目	公園費	根拠法令・要綱等	明石市緑の基本計画			
	事業	緑化推進事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-4 公園の整備・緑化の推進	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>		
個別計画	緑の基本計画	委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>				

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 花と緑に関する相談や園芸講習会及び各種展示会等のイベント開催により、市民の花と緑のまちづくりに対する意識の醸成に繋げる。
 また、緑化活動に取り組む市民や団体のボランティアと協働して、緑化の推進を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
学習園の利用者数	緑化相談や園芸講習会・展示会の開催、見本園などで、花や緑に関して学習園が活用されているかを測る指標とする。	令和2年度	人	47,000
市民交流会等の実施回数	積極的に地域や学校園等を受け入れることで、より多くの市民が緑に親しむ機会を提供できているかを示す指標とする。	令和2年度	回	10

事業内容

①花と緑の学習園の管理運営
 ・園芸講習会等や各種展示会の実施
 【平成30年度実績】園芸講習会36回 市民交流会等10回 展示会4回(8日間) 来園者45,697人(うち見本園散策者31,955人)
 【令和元年度見込】園芸講習会35回 市民交流会等10回 展示会4回(8日間) 来園者47,000人(うち見本園散策者34,000人)
 【令和2年度見込】園芸講習会33回 市民交流会等10回 展示会4回(8日間) 来園者47,000人(うち見本園散策者34,000人)
 ・みどりの相談所及び図書コーナー
 【平成30年度実績】緑化相談1,270件 図書閲覧9,157人
 【令和元年度見込】緑化相談1,300件 図書閲覧9,000人
 【令和2年度見込】緑化相談1,300件 図書閲覧9,000人

②花壇コンクールの開催
 例年11月、花壇コンクールに参加する登録団体に草花苗を配布し、翌年4月に審査を実施する。
 昭和46年4月に開催され、令和2年4月で81回目の開催となる。(配布草花苗数→約93,000株)
 【平成30年度実績】156団体 【令和元年度実績】153団体 【令和2年度見込】155団体

③みどりのリサイクル事業委託(不要になった庭木等を引き取り、緑化に活用する。)平成4年5月～
 【平成30年度実績】3件 【令和元年度見込】1件 【令和2年度見込】13件

④市民記念植樹祭委託(市民団体が主体となって行う記念植樹を支援) 昭和53年4月～

⑤市民ボランティアによる花壇維持管理
 市民ボランティアによる駅前などを中心とした花壇の植栽や維持管理を行う。
 中崎遊園地市草花壇、明石駅前花壇、上ヶ池公園フロントガーデン、西明石駅前南花壇、大久保駅前南花壇A、大久保駅前南花壇B、魚住駅前南花壇

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○							○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	22,569	29,072	51,641	4	0	1,243	50,394	正規	2.17	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	30,948	29,747	60,695	6	0	1,433	59,256	再任用	0.00	その他	0.20
02当初予算	31,865	29,747	61,612	4	0	1,181	60,427	任期付	4.30	合計	6.67

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額
	報償費		園芸講習会講師謝礼等		620	報償費	
需用費		消耗品・修繕・燃料・食糧・光熱水費	9,652	需用費		消耗品・修繕・燃料・食糧・光熱水費	9,652
役務費		電話料金ほか	382	役務費		電話料金ほか	331
委託料		見本園草花苗灌水・除草・清掃等業務委託ほか	17,722	委託料		見本園草花苗灌水・除草・清掃等業務委託ほか	18,722
負担金補助及び交付金		まちなみガーデンショー負担金ほか	2,212	負担金補助及び交付金		まちなみガーデンショー負担金ほか	2,212
その他		旅費・使用料及び賃借料・備品購入費・公課費	360	その他		旅費・使用料及び賃借料・備品購入費	328
		合計(A)	30,948			合計(B)	31,865

予算増減(B)-(A)	917	主な理由	明石市緑の基本計画(改定版)策定業務委託の増
--------------------	-----	-------------	------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	菊栽培等事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157103000-007			
		予算所管課	都市局都市整備室緑化公園課					
		連絡先	(078)918-5039					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	大正 15 年度		
	目	公園費	根拠法令・要綱等	明石市緑の基本計画				
	事業	菊栽培等事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-4 公園の整備・緑化の推進	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	緑の基本計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 長い歴史と伝統を誇る「明石公園菊花展覧会」を薫り高い文化的な伝統行事として栽培技術とともに後世に継承することにより文化的で緑豊かなまちづくりを推進する。
 また、明石の秋を彩る観光イベントとしてまちの活性化に寄与することを目的とする。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
菊花展覧会への出品作品数	菊花栽培教室等による菊花の普及状況や栽培技術の向上を確認するひとつの指標とする。	令和2年度	点	360
菊花展覧会の来場者数	秋の観光資源としての来場者数の指標とする。	令和2年度	人	250,000

事業内容

①明石公園菊花展覧会の開催
 主催 兵庫県、明石市、明石公園菊花展覧会実行委員会（総裁：兵庫県知事、会長：明石市長）
 【平成30年度（第90回実績）】出品者54名30団体 出品点数351点 来場者数326,300人
 【令和元年度（第91回実績）】出品者91名28団体 出品点数361点 来場者数292,000人
 【令和2年度（第92回見込）】出品者90名30団体 出品点数360点 来場者数250,000人
 明石菊花協会の会長や理事をはじめ、明石市や兵庫県、その他商工会議所などで構成される実行委員会において、開催要領や出品要領、審査要領等を決定する。

②明石市菊花栽培場の管理運営
 業務の一部を民間委託し、共同で管理運営を行う。
 （市民開放（貸出）） 菊づくりの場所を市民に提供するため、1年間1人2区画まで栽培スペースの貸し出しを行う。
 （1区画は1,800mm×900mm） 【平成30年度実績】14名28区画 【令和元年度実績】15名30区画 【令和2年度見込】14名28区画

③菊花栽培教室の開催
 菊花栽培者の裾野拡大と栽培技術の向上のため、菊花栽培教室を開催する。
 【平成30年度実績】小品盆栽(38名/全7回)、懸崖菊・梵天菊(18名/全4回)、大菊(17名/全5回)、福助菊(15名/全3回)
 【令和元年度実績】小品盆栽(40名/全7回)、懸崖菊・梵天菊(20名/全4回)、大菊(12名/全4回)、福助菊(14名/全3回)
 【令和2年度見込】小品盆栽(50名/全7回)、懸崖菊・梵天菊(20名/全4回)、大菊(25名/全4回)、福助菊(25名/全3回)

④菊花展覧会児童写生作品展の開催
 小学生、幼稚園児・保育園児に市花である菊花に親しんでもらうために菊花展覧会の風景等を題材にした写生作品展を開催する。
 【平成30年度実績】応募数405作品 【令和元年度実績】応募数384作品 【令和2年度見込】応募数400作品

⑤菊花展覧会フォトコンテストの開催
 市花である菊花に親しんでもらうために菊花展覧会を題材にしたフォトコンテストを開催する。
 【平成30年度実績】応募数207作品 【令和元年度実績】応募数128作品 【令和2年度見込】応募数130作品

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.58	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
30決算	17,085	13,713	30,798	0	0	1,240	29,558	正規	0.58	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	16,469	16,908	33,377	0	0	1,323	32,054	再任用	2.00	その他	0.80
02当初予算	16,402	16,908	33,310	0	0	1,320	31,990	任期付	1.10	合計	4.48

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	報償費	菊花栽培教室講師謝礼		270	報償費	報償費
旅費	旅費	近接地旅費	30	旅費	旅費	近接地旅費	30
需用費	需用費	消耗品・修繕・燃料・食糧・光熱水費	723	需用費	需用費	消耗品・修繕・燃料・食糧・光熱水費	727
役務費	役務費	電話料金	45	役務費	役務費	電話料金	45
委託料	委託料	菊花展覧会及び菊花栽培場管理運営業務委託ほか	15,393	委託料	委託料	菊花展覧会及び菊花栽培場管理運営業務委託ほか	15,322
使用料及び賃借料	使用料及び賃借料	審査会場等賃借料	8	使用料及び賃借料	使用料及び賃借料	審査会場等賃借料	8
合計(A)			16,469	合計(B)			16,402

予算増減(B)-(A)	-67	主な理由	菊花展覧会ポスター及びリーフレット製作業務委託の減
--------------------	-----	-------------	---------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	墓園維持管理事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157103000-008				
			予算所管課	都市局都市整備室緑化公園課						
			連絡先	(078)918-5039						
関連予算科目	会計	石ヶ谷墓園整備事業	事業所管課							
	款	墓園事業費	連絡先							
	項	墓園維持管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 43 年度				
	目	一般管理費	根拠法令・要綱等	都市計画法・都市公園法・墓地、埋葬等に関する法律・明石市墓園条例						
	事業	墓園維持管理事業								
施策分野	4 生活・環境分野 4-7 斎場・墓園の整備、管理		実施方法	直営	○	補助・助成				その他
個別計画				委託		指定管理				

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 石ヶ谷墓園を使用される方への快適な環境を提供するため、施設の運営及び維持管理を行う。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
一般墓地使用者の所在不明者数	一般墓地使用者の住所又は存命を調査し、死亡の場合は、早期対応で無縁化等を防止できる。	令和3年度	人	0

事業内容

- 墓園内の清掃、ごみの収集運搬、草刈、薬剤散布、剪定を直営及び委託で行っている。
- 老朽化した施設等（水道・園路等）の補修等工事を順次行っている。
 平成30年度 園路舗装修繕工事
 令和元年度 園路舗装修繕工事
 令和2年度 記名板設置壁築造工事（予定）
- お盆・お彼岸時に混雑する墓参車両の整理のため、臨時ゲートに出口を設置し、交通誘導警備を行っている。
 お盆、秋・春彼岸時に交通誘導警備を実施した日の車両進入台数
 平成30年度 お盆(4日間) 6,842台 秋彼岸(3日間) 4,527台 春彼岸(3日間) 2,868台
 令和元年度 お盆(4日間) 6,115台 秋彼岸(3日間) 3,688台 春彼岸(3日間) 4,000台(見込み)
 令和2年度 お盆(4日間) 7,000台(見込み) 秋彼岸(3日間) 4,500台(見込み) 春彼岸(3日間) 4,000台(見込み)
- 使用者募集を行っている。
 平成30年度 一般墓地の定時募集(44区画)、 一般墓地の常時募集(6区画)、 合葬式墓地の常時募集
 令和元年度 一般墓地の定時募集(40区画)、 一般墓地の常時募集(25区画)、 合葬式墓地の常時募集
 令和2年度 一般墓地の定時募集(40区画予定)、 一般墓地の常時募集(25区画予定)、 合葬式墓地の常時募集
- 一般墓地使用者の住所又は存命を調査し、死亡の場合は、遺族への承継依頼を行っている。
 平成30年度末 住所不明者数 80人、 死亡(未承継)者数 550人、 合計 630人
 令和元年度末 住所不明者数 29人(見込み)、 死亡(未承継)者数 394人(見込み)、 合計 423人(見込み)
 令和2年度末 住所不明者数 20人(見込み)、 死亡(未承継)者数 250人(見込み)、 合計 270人(見込み)

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○								○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	3.93	7.1/1.1	0.00
30決算	58,118	53,803	111,921	0	0	58,118	53,803	正規	3.93	7.1/1.1	0.00
01当初予算	53,784	48,183	101,967	0	0	53,784	48,183	再任用	3.90	その他	0.00
02当初予算	58,770	48,183	106,953	0	0	58,770	48,183	任期付	1.00	合計	8.83

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
需用費	墓園の運営管理に係る消耗品費・修繕料ほか	8,602	需用費	墓園の運営管理に係る消耗品費・修繕料ほか	9,850
役務費	郵便料・自動車損害保険料ほか	612	役務費	郵便料・自動車損害保険料ほか	1,563
委託料	一般墓地墓石等撤去・合葬式墓地記名板刻字等業務委託ほか	31,468	委託料	一般墓地墓石等撤去・合葬式墓地記名板刻字等業務委託ほか	28,699
使用料及び賃借料	高所作業車リース料ほか	600	工事請負費	記名板設置壁築造工事	12,000
工事請負費	園路舗装修繕工事	12,000	公課費	消費税ほか	6,113
その他		502	その他		545
合計(A)		53,784	合計(B)		58,770

予算増減(B)-(A)	4,986	主な理由	消費税の課税事業者になったことによる増
-------------	-------	------	---------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	解約還付金還付事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157103000-009			
			予算所管課	都市局都市整備室緑化公園課					
			連絡先	(078)918-5039					
関連予算科目	会計	石ヶ谷墓園整備事業	事業所管課						
	款	諸支出金	連絡先						
	項	諸費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 43 年度			
	目	還付金	根拠法令・要綱等	都市計画法・都市公園法・墓地、埋葬等に関する法律・明石市墓園条例					
	事業	解約還付金還付事業							
施策分野	4 生活・環境分野 4-7 斎場・墓園の整備、管理		実施方法	直営	○	補助・助成	その他		
個別計画				委託		指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 使用許可後5年以内の一般墓地返還又は合葬式墓地の使用中止を行った場合、既納の使用料等の一部を還付することにより、適切な負担軽減を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
解約還付金の還付件数	ニーズにあった墓地供給や、申込時の丁寧な説明により解約還付金の還付件数を減らすことができる。	令和2年度	件	0

事業内容

一般墓地においては、使用許可後5年以内に返還された場合、既納の使用料及び管理料の半額を還付する。
 合葬式墓地においては、合葬式墓地の使用を中止された場合、合葬室の使用料を還付する、また、記名板の申込みをしており、その設置前にあつては、記名板の使用料を還付する。

平成30年度	予算計上額	2,000千円	執行額	371千円（1件）
令和元年度	予算計上額	2,000千円	執行額	0円（見込み）
令和2年度	予算計上額	2,000千円	執行額	0円（見込み）

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○								○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
30決算	371	1,701	2,072	0	0	371	1,701	正規	0.06	アルバイト	0.00
01当初予算	2,000	661	2,661	0	0	2,000	661	再任用	0.05	その他	0.00
02当初予算	2,000	661	2,661	0	0	2,000	661	任期付	0.00	合計	0.11

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2 年度 当初 予算 事業 費 明細	区分(節)	内容	金額
		償還金利息及び割引料	一般墓地使用料及び管理料並びに合葬式墓地使用料の還付金		2,000		償還金利息及び割引料
	合計(A)		2,000		合計(B)		2,000

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	予備費	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157103000-010			
		予算所管課	都市局都市整備室緑化公園課					
		連絡先	(078)918-5039					
関連予算科目	会計	石ヶ谷墓園整備事業	事業所管課					
	款	予備費	連絡先					
	項	予備費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 43 年度		
	目	予備費	根拠法令・要綱等	都市計画法・都市公園法・墓地、埋葬等に関する法律・明石市墓園条例				
	事業	予備費						
施策分野	4 生活・環境分野 4-7 斎場・墓園の整備、管理		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画				委託		指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市石ヶ谷墓園整備事業特別会計予算において、予定外の支出及び予算を超過した支出へ対応するため、予備費を計上する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
予備費の執行率	計画的な事業運営により、予備費の執行率を低くすることができる。	令和2年度	%	0

事業内容

予見できない歳出予算の不足を補うため、予備費を計上する。

平成30年度	予算計上額	1,000千円	執行額	0円
令和元年度	予算計上額	1,000千円	執行額	0円（見込み）
令和2年度	予算計上額	1,000千円	執行額	0円（見込み）

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○								○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	その他
30決算	0	1,701	1,701	0	0	0	1,701	0.06	0.05	0.00
01当初予算	1,000	661	1,661	0	0	1,000	661	0.05	0.00	0.00
02当初予算	1,000	661	1,661	0	0	1,000	661	0.00	0.11	0.11

区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
合計(A)		1,000		合計(B)		1,000

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	区画整理一般事務事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157104000-001				
		予算所管課	都市局都市整備室区画整理課						
		連絡先	(078)918-5038						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	土木費	連絡先						
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	目	土地区画整理費	根拠法令・要綱等	土地区画整理法					
	事業	区画整理一般事務事業							
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画				委託		指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 区画整理課職員が土地区画整理事業の実務を行う上で必要となる知識を習得するため、換地処分、清算、登記事務及び工事積算等を各研修会において学び、それにより事務の効率化及び個人の技術の向上を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
研修会参加数	各種研修に参加することにより、個人の技術向上につながるため、各種研修会への参加数を指標とする。	令和2年度	回	15

事業内容
 換地処分、清算、不動産登記、補償及び工事積算等の研修会に参加し、個人の技術の向上を図る。

【H30年度の事業実績】
 ○上記研修会に参加し、個人の技術の向上を図った。(11件)

【R元年度の事業実績】
 ○上記研修会に参加し、個人の技術の向上を図った。(18件)

【R2年度の事業内容】
 ○上記研修会に参加し、個人の技術の向上を図る。(15件)

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○				○		○		○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	907	6,210	7,117	0	0	0	7,117	正規	0.35	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	1,026	3,105	4,131	0	0	0	4,131	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	1,026	3,105	4,131	0	0	0	4,131	任期付	0.10	合計	0.45

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	旅費		兵庫県まちづくり技術センター等 研修参加旅費		198	旅費	
需用費		光熱水費、消耗品費	557	需用費		光熱水費、消耗品費	557
負担金補助及び交付金		街づくり区画整理協会等年会費、各種研修参加負担金	271	使用料及び賃借料		NHK受信料	15
				備品購入費		地デジテレビ(更新)	30
				負担金補助及び交付金		街づくり区画整理協会等年会費、各種研修参加負担金	324
		合計(A)	1,026			合計(B)	1,026

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	大久保駅前東西工区土地区画整理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157104000-002	
		予算所管課	都市局都市整備室区画整理課			
		連絡先	(078)918-5625			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	土木費	連絡先			
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 11 年度
	目	土地区画整理費	根拠法令・要綱等	土地区画整理法・同施行令・同施行規則 東播都市計画事業大久保駅前土地区画整理事業施行規程		
	事業	大久保駅前東西工区土地区画整理事業				
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画	都市計画マスタープラン		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 大久保駅前土地区画整理事業により、道路や公園などの公共施設の整備と良好な市街地形成を図り、まちの賑わいを高めるとともに、市民の安全・安心な暮らしを実現する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業進捗率	インフラ整備事業であり、成果の発生に時間を要するため、事業費を基に算出した事業の進捗率を指標とする。	令和3年度	%	100

事業内容
 大久保駅前区画整理事業（東・西工区）区域内の建物移転を推進し、道路、公園等の公共施設整備を行う。

【H30年度事業実績】
 ○東区画道路ほか道路築造等工事を行った。（7件）
 ○建物移転等補償を行った。（11件）

【R元年度事業内容】
 ○国道線西ほか道路築造等工事を行った。（5件）
 ○建物移転等補償を行った。（9件）

【R2年度事業内容】
 ○大窪松陰線ほか道路築造等工事を行う。（8件）
 ○建物移転等補償を行う。（13件）

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
		○				○		○		○							

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
30決算	296,813	50,570	347,383	110,282	189,100	1,411	46,590	正規	5.10	7/11/1	0.00
01当初予算	442,228	44,870	487,098	111,500	315,900	30	59,668	再任用	0.00	その他	0.50
02当初予算	276,748	44,870	321,618	38,000	226,000	30	57,588	任期付	0.80	合計	6.40

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	事務用消耗品、測量機器検定費用等	920		需用費	事務用消耗品、測量機器検定費用等	920
	委託料	移転物件調査、街区点・画地点測量、換地設計業務等	31,400		委託料	移転物件調査、街区点・画地点測量、擁壁整地詳細設計業務等	45,000
	使用料及び賃借料	コピー・カラーコピー使用料	250		使用料及び賃借料	コピー・カラーコピー使用料	250
	工事請負費	道路築造等工事費	140,000		工事請負費	道路築造等工事費	102,000
	補償補填及び賠償金	物件移転等補償費	244,000		補償補填及び賠償金	物件移転等補償費	116,000
	その他	審議会委員報酬、旅費、役務費、原材料費、備品、負担金	25,658		その他	審議会委員報酬、旅費、役務費、原材料費、負担金	12,578
	合計(A)				442,228	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-165,480	主な理由	事業進捗による補償及び工事請負費の減額
-------------	----------	------	---------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	鳥羽新田土地区画整理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157104000-003			
		予算所管課	都市局都市整備室区画整理課					
		連絡先	(078)918-5038					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 5 年度		
	目	土地区画整理費	根拠法令・要綱等	土地区画整理法・同施行令・同施行規則 東播都市計画事業西明石土地区画整理事業 (鳥羽新田地区)施行規程				
	事業	鳥羽新田土地区画整理事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	都市計画マスタープラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	西明石土地区画整理事業(鳥羽新田地区)により、公共施設の整備改善と宅地利用の増進を図り、健全な市街地を造成する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	事業進捗率	インフラ整備事業であり、成果の発生に時間を要するため、事業費を基に算出した事業の進捗率を指標とする。	令和4年度	%	100
事業内容	西明石土地区画整理事業(鳥羽新田地区)区域内の道路、公園、水路等の公共施設整備を行う。				
	【H30年度の事業実績】 ○換地計画設計及び画地点等測設測量業務を行った。(2件)				
	【R元年度の事業内容】 ○換地計画設計及び画地点等測設測量業務を行った。(2件)				
	【R2年度の事業内容】 ○区画整理登記嘱託書及び換地処分通知書作成業務委託を行う。(2件)				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○				○		○		○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	26,857	19,655	46,512	0	0	0	46,512	2.30	0.00	0.00
01当初予算	34,141	20,165	54,306	0	0	30	54,276	0.00	0.50	0.50
02当初予算	44,151	20,165	64,316	0	0	30	64,286	0.05	2.85	2.85

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	事務用消耗品、測量機器検定費用等	249		需用費	事務用消耗品、測量機器検定費用等	249
	委託料	区画整理登記嘱託書作成業務委託、事業用地除草費	31,290		委託料	区画整理登記嘱託書作成業務委託等、事業用地除草費	41,300
	使用料及び賃借料	コピー・カラーコピー使用料	200		使用料及び賃借料	コピー・カラーコピー使用料	200
	工事請負費	道路維持補修工事費	2,000		工事請負費	道路維持補修工事費	2,000
	補償補填及び賠償金	土地使用補償	30		補償補填及び賠償金	土地使用補償	30
	その他	審議会委員報酬、旅費、役務費	372		その他	審議会委員報酬、旅費、役務費	372
	合計(A)				34,141	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	10,010	主な理由	事業進捗による委託料の増額
--------------------	--------	-------------	---------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	組合土地区画整理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157104000-004				
		予算所管課	都市局都市整備室区画整理課						
		連絡先	(078)918-5038						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	土木費	連絡先						
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 50 年度			
	目	土地区画整理費	根拠法令・要綱等	土地区画整理法 明石市土地区画整理事業助成金交付要綱					
	事業	組合土地区画整理事業							
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	都市計画マスタープラン			委託	○	指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 土地区画整理組合に対し、財政的支援及び技術的支援を行うことで、地権者は事業化への意欲が高まり、施行地区の増加が見込まれる。また、財政的支援の効果として、グレードの高い都市基盤が整備されるので、良好な市街地の形成を図ることができる。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業進捗率	土地区画整理組合に対する財政的・技術的支援に要する事業費を基に算出した事業の進捗率を指標とする。	令和2年度	%	西脇宮の前 100

事業内容

土地区画整理組合に対し、財政的(国庫補助金に関する市負担金の交付、市助成金交付要綱による助成金の交付)・技術的支援・許認可等を行う。

【H30年度の事業実績】
 ○組合施行土地区画整理事業の啓蒙普及に関する事務委託を行った。
 ○土地区画整理組合の技術的支援を行った。(1組合)

【R元年度の事業実績】
 ○組合施行土地区画整理事業の啓蒙普及に関する事務委託を行った。
 ○土地区画整理組合の技術的支援を行った。(1組合)

【R2年度の事業内容】
 ○土地区画整理組合の技術的支援を行う。(1組合)

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
		○				○		○		○							

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.25	アルバイト	0.00
30決算	5,007	18,765	23,772	0	0	0	23,772	正規	2.25	アルバイト	0.00
01当初予算	5,295	18,360	23,655	0	0	0	23,655	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	295	18,360	18,655	0	0	0	18,655	任期付	0.05	合計	2.30

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	30		旅費	近接地旅費	30
需用費	事務用消耗品、組合役員協議用食糧費	215	需用費	事務用消耗品、組合役員協議用食糧費	215		
委託料	明石市土地区画整理協会事務委託	5,000	使用料及び賃借料	コピー・カラーコピー使用料	50		
使用料及び賃借料	コピー・カラーコピー使用料	50					
	合計(A)	5,295		合計(B)	295		

予算増減(B)-(A)	-5,000	主な理由	施行中の組合施行土地区画整理事業が完了するため
--------------------	--------	-------------	-------------------------